

【日の出入り・月の出入り表】

2023年 10月

提供:国立天文台

日	日の出	南中時	高度	日の入り	月の出	月の入り	月齢	備 考
	時:分	時:分:秒	度	時:分	時:分	時:分	12:00	
1	6:15	12:10:59	53.8	18:07	19:16	7:57	15.6	
2	6:15	12:10:40	53.4	18:05	19:52	9:07	16.6	
3	6:16	12:10:21	53	18:04	20:31	10:16	17.6	
4	6:17	12:10:02	52.6	18:03	21:16	11:22	18.6	
5	6:18	12:09:44	52.2	18:01	22:06	12:24	19.6	
6	6:18	12:09:26	51.8	18:00	23:02	13:20	20.6	下弦
7	6:19	12:09:08	51.5	17:59	23:59	14:09	21.6	
8	6:20	12:08:51	51.1	17:58	--:--	14:50	22.6	寒露※1
9	6:20	12:08:34	50.7	17:56	0:58	15:25	23.6	スポーツの日
10	6:21	12:08:17	50.3	17:55	1:56	15:55	24.6	
11	6:22	12:08:01	49.9	17:54	2:54	16:22	25.6	
12	6:23	12:07:46	49.6	17:52	3:50	16:47	26.6	
13	6:23	12:07:31	49.2	17:51	4:45	17:11	27.6	
14	6:24	12:07:17	48.8	17:50	5:41	17:35	28.6	
15	6:25	12:07:03	48.4	17:49	6:39	18:02	29.6	新月
16	6:26	12:06:50	48.1	17:48	7:39	18:30	0.9	
17	6:26	12:06:37	47.7	17:46	8:41	19:04	1.9	
18	6:27	12:06:25	47.3	17:45	9:46	19:44	2.9	
19	6:28	12:06:13	47	17:44	10:51	20:32	3.9	
20	6:29	12:06:02	46.6	17:43	11:55	21:29	4.9	水星が外合※2
21	6:30	12:05:52	46.3	17:42	12:53	22:33	5.9	土用の入り※3
22	6:30	12:05:42	45.9	17:41	13:45	23:43	6.9	上弦
23	6:31	12:05:33	45.6	17:40	14:29	--:--	7.9	
24	6:32	12:05:25	45.2	17:38	15:06	0:55	8.9	霜降※4、金星が西方最大離角※5
25	6:33	12:05:17	44.9	17:37	15:40	2:06	9.9	
26	6:34	12:05:10	44.5	17:36	16:10	3:16	10.9	
27	6:34	12:05:04	44.2	17:35	16:40	4:25	11.9	
28	6:35	12:04:58	43.8	17:34	17:11	5:34	12.9	
29	6:36	12:04:53	43.5	17:33	17:45	6:43	13.9	満月、部分月食
30	6:37	12:04:49	43.2	17:32	18:23	7:53	14.9	
31	6:38	12:04:46	42.8	17:31	19:06	9:02	15.9	

* 佐世保市(東経129° 43', 北緯33° 10')を基準に計算しています。出入り時刻は地平線での時刻とお考えください。

* 月の出、月の入りが起こらない日があります。月齢は12時で計算しています。

※1 二十四節季の一つ 意味:秋が深まり、野草に冷たい露がむすぶ。

※2 天体が地球からみて太陽の方向にあるのを「合」、反対方向にあるのを「衝」といいます。外惑星の場合は、「合」のとき地球から最も遠くなり「衝」の時最も近くなります。(最も大きく見えます) 内惑星(水星と金星)の場合は、太陽よりも遠い位置にある「外合」と、太陽より近い位置にある「内合」があります。

※3 土用:四立(立春・立夏・立秋・立冬)のおよそ18日前をいう。最終日が四立の前の日・節分になる。

※4 二十四節季の一つ 意味:霜が降りるころ。

※5 最大離角は、地球から見た太陽と内惑星(水星、金星)との角距離が最大となる瞬間です。地球から見て内惑星が太陽の東側にあるときを東方最大離角(とうほうさいだいらかく)、太陽の西側にあるときを西方最大離角(せいほうさいだいらかく)といいます。東方最大離角のころは夕方西の空、西方最大離角のころは明け方東の空にあり、観望の好機となります。